

困りごと解決ビジネス専科(第32回)

Q. 外付けHDDの故障に備えるには？

2021.08.02

業務で使用する情報や、お客さま情報に関する重要データのバックアップを外付けHDD(ハードディスクドライブ)に保存しています。万が一、HDDが故障した場合のことを考えると不安です。何か対策はありませんか？

A.クラウドストレージなどを利用し、バックアップを多重化しましょう



大切なデータをバックアップしても、保存先である外付けHDD本体が故障してしまった場合はデータを復元できなくなってしまいます。

機器の故障や、誤ってデータを上書き・削除してしまった場合に備えて、大切なデータの完成時・内容の大幅な変更時には、重要なデータは複製して保存しておくようにしましょう。

また、BCP対策として社内システムの復旧の他に、業務で使用する重要なデータや顧客情報などの扱いも大きな課題となっています。

■ BCP

「事業継続計画」(Business Continuity Plan)の略

自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態において、企業が事業の継続あるいは早期復旧を可能とするための手段を取り決めておく計画のこと

データのバックアップはこれまで、USBケーブルで簡単に接続、取り外しができる外付けHDDを利用する方法が一般的でした。しかし昨今では、

複数の外付けHDDを利用したり、外付けHDDと「クラウド」を併用したりするなど、バックアップの多重化が普及しています。

クラウド

を利用したサービスにはさま

ざまな形態があり、バックアップに利用されるクラウドサービ

スは「クラウドストレージ」または「オンラインストレージ」と呼ばれています。

■ クラウド

インターネットに接続するのを前提としたサービスの総称

■クラウドストレージ(オンラインストレージ)… 続きを読む